

「市制 50 周年のロゴマーク」が完成しました！

志木市が 2020 年に市制施行 50 周年を迎えるにあたり、そのロゴマークが完成しました。

デザインは、2020 年東京オリンピック・パラリンピックに向けて日本文化を広める「^{ビヨンド}beyond 2020 プログラム」のロゴマークをデザインした、志木市在住の菅原みこさんに作成していただきました。

ロゴマークの制作にあたっては、昨年 6 月に発足した市民 40 人と職員 9 人で構成する市制施行 50 周年記念事業検討委員会で企画し、デザインの依頼から調整まで話し合いを重ね、このほど完成しました。今後は、市長や市職員の名刺をはじめ、市役所の封筒、広報紙、市ホームページ等で活用していきます。また市制施行 50 周年記念事業検討委員会で、市民に広く親しまれるロゴマークとして、さまざまな活用方法を検討していきます。

1 ロゴマーク

志木市の特徴でもある「カッパ」と「川」をモチーフに、未来へと繋がる志木市をシンボライズしたロゴマークです。

「5」と「h」から伸びる線は、「繋がり」「絆」を表しています。「50」の青い文字は、市内を流れる「川」をイメージし、水は形がさまざまに変化することから、文化や多様性を表しています。



※有彩色、無彩色、濃淡のある無彩色のパターンがあります。

2 ロゴマークデザイナー

菅原 みこ さん

<プロフィール> 志木市在住。2020 年東京オリンピック・パラリンピックに向けて日本文化を広める「beyond2020 プログラム」のロゴマークを学生の時にデザインする。

現在、デザイナーとして活躍。

3 ロゴマークと作成者の写真

別添

記者発表資料

平成 31 年 3 月 4 日

市民生活部市制施行 50 周年記念事業推進室
(市民活動推進課内)

担当者/主査 飯田 恵子

電話番号/048-473-1111

内線 2143

志 木 市